

小学校英語

本年度4月から小学校の英語教育が大きく変わりました。5年生と6年生は外国語として、年間70時間、教科書を使って「聞くこと」「話すこと」のコミュニケーションや「読むこと」「書くこと」の文字指導が行われます。3年生と4年生は年間35時間、英語に慣れ親しむことを主な目的として、「聞くこと」「話すこと」のコミュニケーションを中心とした外国語活動が行なわれます。(※1時間は45分)

小学校での英語教育が本格化する中で、どんな教育が行われているのかに関心が集まっています。

- ① 小学校英語では何が目標で何をするのか。
- ② 今までの英語活動とどこが変わるのか。
- ③ 中学校の英語にどうつながるのか。
- ④ 小学校ではどんな授業をしているのか。
- ⑤ 家庭ではどんなことに注意したり、援助したりすれば良いのか。



等についてお話を伺います。多くの皆さんにお集まりいただきますようご案内いたします。

講師 小学校英語教育学会・小学校英語検定教科書編集委員

都留文科大学 教授 かんばる あきこ 上原 明子氏

日時 令和2年10月9日(金) 午前10時～11時30分

場所 レクリエーションホール (シビックセンター地下1階)

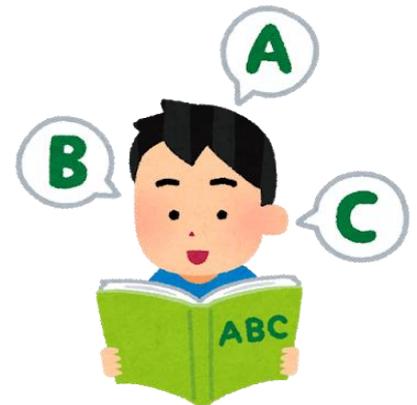
対象 年中児から中学生を子育て中の区内在住・在勤者

定員 当日先着順48人(参加費無料)

その他 ① 保育室を設置します(2歳以上、申し込み先着順10人)。ご希望の方は10月1日(木)迄に下記へご連絡ください。

② 2歳未満のお子様は会場に入れますが、他の参加者の学習の妨げにならないようご配慮をお願いします。

③ 手話通訳をご希望の場合は、9月24日(木)迄に下記へご連絡ください。



感染症対策

定員を大幅に減らしました。

マスクの着用など『咳エチケット』にご協力ください。

発熱等、体調のすぐれない方は、ご来場をご遠慮ください。

感染状況によっては、中止になることもあります。ご了承ください。